

日本共産党市議員団ニュース

2013年 6月5日 460号

議員団HP <http://jcpatsugi.blog.shinobi.jp/>

消費税増税を前提で子育て支援

6月議会 最終日 反対討論

6月議会は6月25日(火)に終わりました。日本共産党は、釘丸久子議員が、厚木市子ども育成条例の一部改正について反対討論を行いました。

貧困と格差の広がり、過度に競争的な学校教育、いじめ問題と子どもの自殺、増加する児童虐待など、長期にわたる自民党政権の子育てに冷たい政治と社会のゆがみが、子どもたちに不安を与え、子育ての困難を拡大しています。

フランスやドイツなどヨーロッパ諸国では、非常に手厚い子育て支援のための施策がおこなわれ、子どもの貧困率をひきさげる具体的な目標と施策を明確にしたとりくみをすめ改善をはかっているなかで、日本は、世界で最も子育てしにくい国になっています。

国立社会保障・人口問題研究所調査によれば、30歳未満の妻の8割以上が、理想の子ども数をもたない理由のトップにあてられているのが「子育てや教育にお金がかかりすぎる」とです。

横浜市では今年4月1日時点で保育所の待機児童がゼロになったと発表しました。しかし、それにはいくつかの問題点があります。

一つ目は、横浜市の認可保育所580カ所のうち、4分の1を株式会社社が占めていることです。全国平均2%と比べ、突出しています。園庭のないビルの保育所が次々と作られました。保育士の入れ替わりも激しく、開園後わずか半年で、保育士の半数以上が退職したという事例が出ています。経営の悪化

今週の活動から



市内旭町にあるドイツの木のおもちゃの輸入販売をしているお店で、しばし童心に帰って…。おもちゃも子育てには重要な要素です。(上:釘丸久子議員)

6月議会は25日に終了しました。本会議後、全員協議会、病院特別委、広報広聴特別委、中心市街地活性化検討協議会と会議が目白押しでした。(下:栗山香代子議員)



から企業が撤退し、別の企業が引き継いだという事態も生まれ、営利を目的とする株式会社による運営の不安定さが露呈しています。

二つ目は、定員拡大や面積基準の引き下げなどによる子どものためのこみです。定員増をはかるために園庭やプールをなくして園舎を増築したり、ホールをつぶして保育室にしたりしているため、保育環境が悪化しています。

三つ目が、待機児童の定義を変え、意図的ともいえる「待機児童数減らし」をしたことです。横浜市は、今までと実態が変わらないのに、「統計上のゼロ」としているだけです。

安倍首相は、この横浜方式を全国に広げようとしています。「成長戦略」の中心に「女性の活用」をかかげ、そのための「子育て支援」をうちだしています。しかし、「待機児童解消加速化プラン」は株式会社の子童を中心とする保育所づくりであり、基準を緩めビルの一室などでの保育をすすめる定員拡大プランです。自公民3党が、保護者、保育関係者の反対をおしきって強行した「子ども・子育て関連法」にもとづく「新制度」は、国と自治体の保育に対する責任を後退させ、保育を営利企業にゆだねるものです。待機児童の解消も、保育環境の改善もできません。

内容を説明しながら要望書提出



まちうちのバリアフリーで要望書を提出

日本共産党厚木まちうち後援会と、市議員団は6月20日、16項目にわたるバリアフリーに関する要望書を市長に提出しました。これにはまちうち後援会から3人と、釘丸・栗山両議員が参加しました。市からの回答は7月末の予定です。

1ヶ月前の5月16日に後援会と議員団で、第5回目のバリアフリーウォッチングを行い、要求を取りまとめたものです。この間、毎年の要求提出でずいぶん街中の環境が改善されています。社会福祉協議会から車いすを2台借りて、交代で乗りながら、公園、歩道や商店街などを回りました。

主な要望内容は次のとおり。

- ・一番街は、商店の看板、商品、自転車、路上に置かれていて、通行の妨げとともに危険です。いつその指導をお願いします。
- ・一番街は、タイルの剥がれている箇所や道路が傷んでいるところが多く、車いすや高齢者、視覚障害者にとって危険です。修理してください。
- ・本厚木駅北口・南口周辺に障害者も利用できるトイレの設置を。東口のトイレは改修中なので、障害者対応をするように小田急に指導してください。
- ・第一歩道橋が撤去されましたが、歩行者用の信号時間が短く車いすでは渡りきれません。時間を延ばして下さい。

さらに、新制度は、消費税増税を前提としています。子育て世代の貧困率は12・7%、母子家庭では48%にも及びます。消費税増税分を子育ての充実のために使うとしています。増税が家計を直撃するのは、貧困と格差がますます広がり、少子化に拍車をかけることになりかねません。